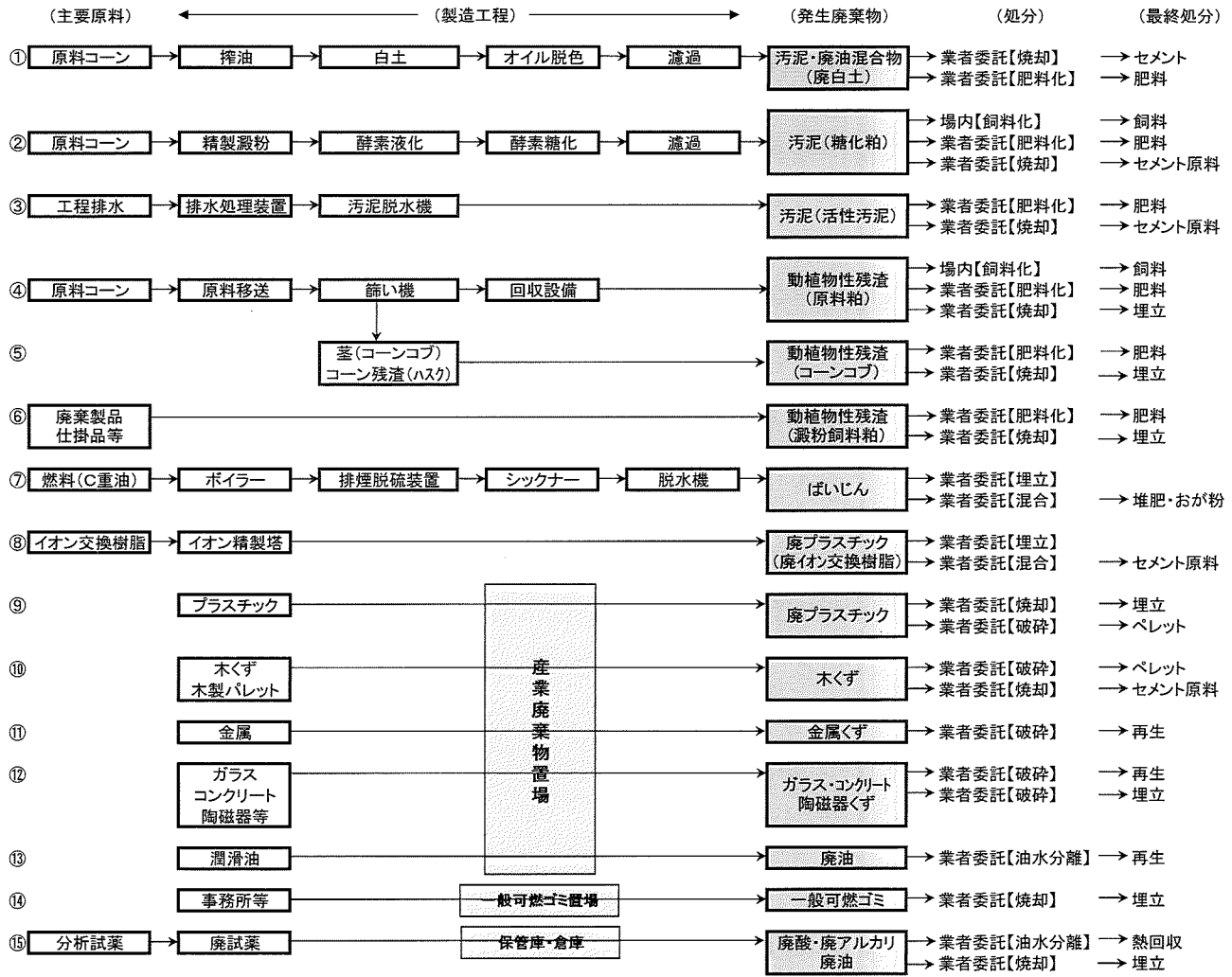


産業廃棄物処理計画書		2023年6月14日
静岡県知事 川勝 平太 殿		
提出者		
住所：東京都千代田区丸の内一丁目6番5号 丸の内北口ビル20階		
氏名：日本食品化工株式会社 代表取締役社長 荒川 健		
電話番号：03-3212-9111		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	日本食品化工株式会社 富士工場	
事業場の所在地	静岡県富士市田島30番地	
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	食料品製造業	
② 事業の規模	64,612百万円(2023年度売上高)	
③ 従業員数	427人	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り	



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

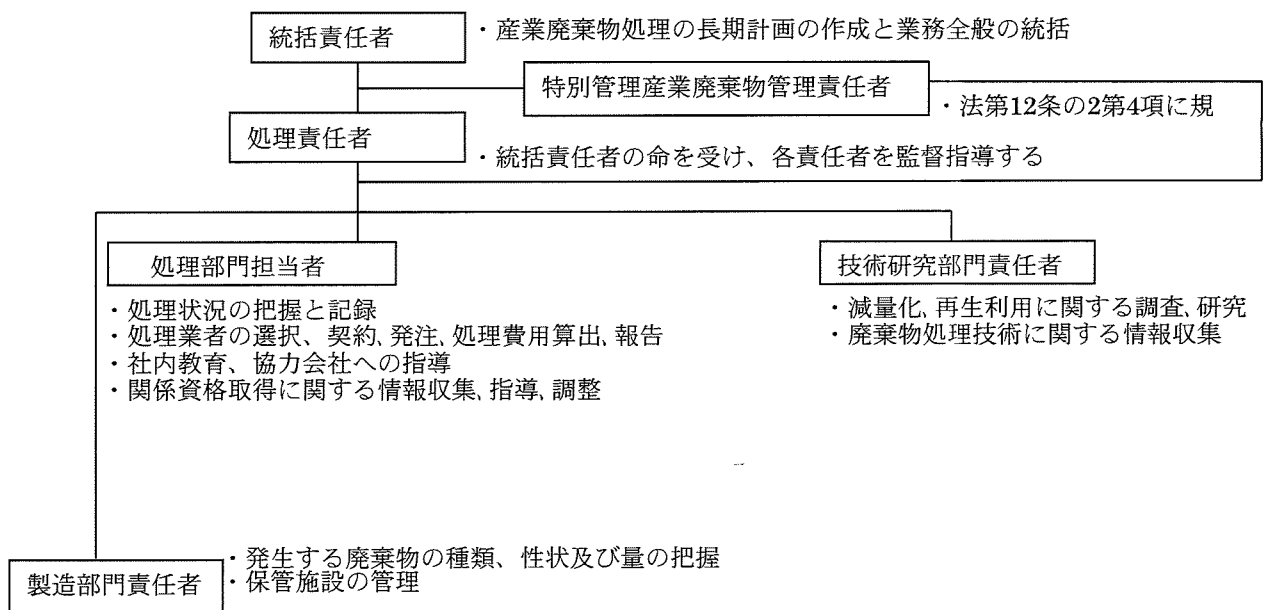
(管理体制図) 別紙2の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙4の通り

①現状	【前年度(2023年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 全ての産業廃棄物について正確に分別されており問題はない
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —



①現状

産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣	ばいじん	汚泥・廃油	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	金属くず	がれき類
排出量(t)	7,899	638	219	162	43	0.026	0.04	332	43	1	0.5	0.62

(これまでに実施した取組)

- ・工場の最適運転を実施し、排出数量を減量

②計画

産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣	ばいじん	汚泥・廃油	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	金属くず	がれき類
排出量(t)	8,000	600	200	150	80	0.020	0.04	300	40	0.5	0.1	0.8

(今後実施する予定の取組)

- ・汚泥の発生量を減量するため、汚泥の直接利用を増やす。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（糖化粕）	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4,002	—
	（これまでに実施した取組） ・汚泥（糖化粕）を飼料製造工程へ添加することにより再生利用した		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（糖化粕）	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4,100	—
	（今後実施する予定の取組） ・汚泥（糖化粕）の飼料製造工程へ添加量を増やす。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
（これまでに実施した取組）			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
（今後実施する予定の取組）			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙3の通り

①現状	【前年度（2023年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

別紙3の通り

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

①現状

産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣	ばいじん	汚泥・廃油	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	金属くず	がれき類
全処理委託量(t)	7,899	638	219	162	43	0.026	0.04	332	43	1.0	0.5	0.62
優良認定処理業者への処理委託量	1,341	0	0	0	39	0.026	0.04	187	43	0.9	0	0
再生利用業者への処理委託量	7,899	198	215	162	43	0.026	0.04	332	43	1.0	0.50	0.2
認定熱回収業者への処理委託量	66	0	0	0	0.2	0.026	0.04	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	606	440	0	162	0	0	0	0	36	0	0	0

(これまでに実施した取組)

- ・再生利用業者へ処理委託されていなかった廃棄物について、業者の選定を行い再生利用業者へ処理委託を開始した

②計画

産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣	ばいじん	汚泥・廃油	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	木くず	ガラスくず	金属くず	がれき類
全処理委託量(t)	7,800	620	200	150	40	0.020	0.04	300	40	0.5	0.1	1
優良認定処理業者への処理委託量	1,400	100	0	0	38	0.020	0.04	180	40	0.5	0	0
再生利用業者への処理委託量	7,800	250	190	150	40	0.020	0.04	300	40	0.5	0.1	1
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0.020	0.04	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	660	440	0	160	0	0	0	0	40	0	0	0

(今後実施する予定の取組)

- ・再生利用業者へ処理委託されていない廃棄物について、再生利用できる業者の選定を行う